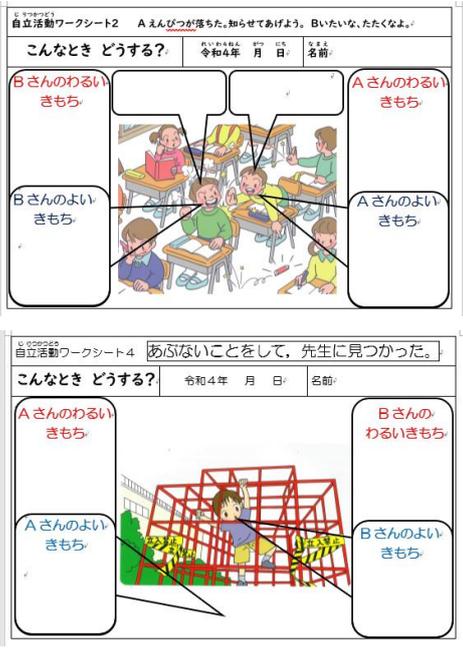


自作教具の活用事例

| | |
|---|--|
| <p>【作品名】 こんなときどうする？</p> | <p>【学校名】 日立市立日高小学校</p> |
| <p>【活用できる領域・教科等】 自立活動</p> | <p>【制作者名】 間宮 睦弘</p> |
| <p>【制作の意図】 自閉症・情緒障害特別支援学級在籍の児童は、友達との関わりに関するトラブルが多い。そこで、1度の失敗をもとに、次のトラブルを防ぐように事前指導を行う。その際に使うワークシートを作成した。</p> | <p>【使用方法】 ① 6人で行う。テーマに沿って、よい言葉や態度、悪い言葉や態度をワークシートに記入する。 ② 記入したワークシートをもとに、よい言動、悪い言動のロールプレイを行う。 ③ 今の自分がよい言動か、悪い言動かを振り返る。</p> |
| <p>【制作上の工夫】 よい言葉や態度は正しい行動を学ぶ。悪い言葉や態度は、自分の素の姿を書き表すことが多い。その両方を書くことで、堅苦し過ぎず、記入への意欲がわく。また、ロールプレイを合わせて行っている。</p> | <p>【見取り図】 特になし</p> |
| <p>【写真】</p>  <p>自立活動ワークシート2 A えんぴつが落ちた。知らせてあげよう。B いたいな、たたくなよ。 こんなとき どうする？ 令和4年 月 日 名前</p> <p>Bさんのわるいきもち Aさんのわるいきもち Bさんのよいきもち Aさんのよいきもち</p> <p>自立活動ワークシート4 あふないことをして、先生に見つかった。 こんなとき どうする？ 令和4年 月 日 名前</p> <p>Aさんのわるいきもち Bさんのわるいきもち Aさんのよいきもち Bさんのよいきもち</p> | <p>【使用効果と応用発展】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・回数を重ねる度に記入がスムーズになった。 ・「わるいきもち」を記入することで、自分の気持ちを自由に書くことができる。 ・「よいきもち」を記入することで、正しい行動を学ぶことができる。 ・ロールプレイをすることで、楽しみながら参加することができる。 |
| <p>【材料・材質・部品等】 ソーシャル・スキルトレーニング・カード</p> | |